



な っ と く ん の

山口県立山口博物館 学校地域連携担当

2017年2月6日 No.170

なるほどなっとくニュース

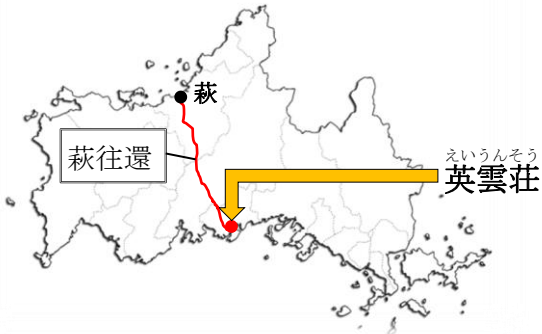
なっとくんの「なるほどなっとくニュース」は、県立山口博物館ホームページでダウンロードすることができます。

ほうふし めいしよ きゅうせき 防府市の名所・旧跡めぐり④

えい うん そう 英 雲 荘

くにしていしせき はぎおうかんかんれんいせき
国指定史跡 萩往還関連遺跡

所在地：〒747-0819
やまぐちけんほうふし ちややまち
山口県防府市お茶屋町10-21
TEL/FAX：0835-23-7276



長州藩は、江戸時代のはじめに参勤交代時の藩主の宿泊所、来賓を迎える場として、三田尻御茶屋(のちの英雲荘)を設置しました。萩往還(萩～三田尻の街道)の終点として、重要な役割を果たしてきました。明治時代以降は、毛利家の別邸として使用されました。その後、昭和14年に毛利家より防府市に寄付され「英雲荘」と命名されました。



玄関棟
大正初期建築

三田尻御茶屋設置 (1654年)

飛鳥時代	奈良時代	平安時代	鎌倉時代	室町時代	安土桃山時代	江戸時代	明治	大正	昭和	平成
------	------	------	------	------	--------	------	----	----	----	----



大観楼棟2階

大観楼棟2階のこの部屋に、1863年8月18日の政変で京都を離れた三条実美ら公卿7人(七卿落)が、約2ヶ月間滞在していました。



七卿落図(三浦三洲筆) 山口県立山口博物館所蔵

現在の英雲荘は、平成8～22年の保存修理工事を終え、公開されているものです。建物は江戸時代に建てられた「大観楼棟」、明治時代に建てられた「奥座敷棟」、大正時代に建てられた「玄関棟・台所棟」から構成されます。



奥座敷棟

吉田松陰の妹の文が、この部屋に招かれていたこともあり。シャンデリアには、毛利家の家紋にちなむオモダカ文様が施されています。